

1月の大風揚げを追ってきたかわら版。
これからもプロジェクトの応援をよろしくお願いします。

TAKASU HOUSE

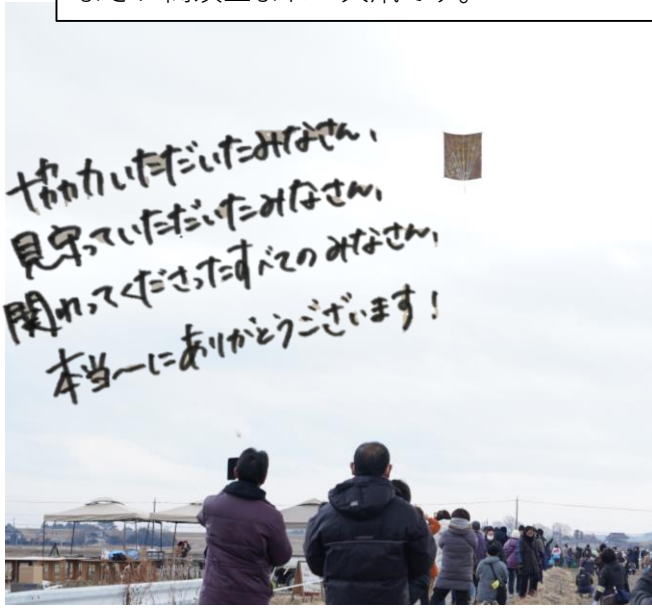
高須で揚げい！ 大空風への道 4

2022年1月23日、
高須のみなさんに協力いただき、高須の空
へ高く上がった大空風。高須風の会のみな
さんが大切に保管していた大風の骨組に、
高須の植物から作った顔料で色付けした高
須の藁紙を張り付けた、立派な大空風は、
まさに高須生まれの大風です。

(全4回) 題字: 羽原



高須で大風を揚げる「大空風プロジェクト」
これからの展望をお知らせします。
高須で空あそび」。



...実は、高須にはもうひとつ、大風と一
緒に保存されていた風があります。大
きさが六畳の、六畳風です。来年1月、
大空風とともに、この六畳風を空へ揚
げるチャレンジをします。六畳風用に、
再び高須の藁で藁紙を作り、高須の植
物で色を作り...そのすべてを高須のみな
さんと一緒にやりたいと考えています。

大空風の約半分の大きさの六畳風。
次回は六畳風も高須の空へ！
高須のみなさんと一緒に大風を作る
ワークショップなど企画予定です

大空風をもう一度
当日の様子を公開中！

風揚げ当日の様子を映
像・画像で公開中！大空
風を見守ってくださった
方も、見逃した方も、取
手アートプロジェクトの
ホームページをぜひご覧
ください。

動画は
こちらの
QRコード
からも
見れます！



引き続き応援のほどよろしくお願いします！

取手アートプロジェクト半農半芸メンバーより 高須のみなさまへメッセージ

2022年度は勝手ながら、みなさんと一緒に大凧を揚げるだけでなく、今度はみなさんの手で高須公民館や高須ハウスで小凧（約縦5500mm×横3600mm）を材料づくりから紙漉き、描く、凧をつくるまで取り組んでいただき、300凧を高須の大空に揚げたい！ 十二畳凧はまた大空に舞えるよう調え、六畳凧づくりもはじめていこうと思います。次回は2023年1月22日（日）が「高須で空あそびの日」。2年間お休みしていた「高須ひだまりのひマルシェ」の同時開催も考えているところです。



岩間

(TAP半農半芸ディレクター)

倉持

(TAP事務局スタッフ)



高須のみなさんのご協力とご理解に本当に感謝しています。高須の空に大凧が舞う景色は本当に素敵でした。次は、六畳の凧もぜひ一緒に飛ばしましょう！

あっという間に季節が変わり春の高須の風景を眺めながら、五度の挑戦にも破けなかった藁の紙のしなやかさを思い出しています。高須の四季に凧のあがる風景が馴染んでいくことを願って！ぜひ引き続きご一緒よろしくお願いします。



羽原

(TAP事務局長)

吉中

(高須ハウス管理人)



大凧が高須の空に揚がった日から約1ヶ月半が経ちます。あっという間ですね。今でも田んぼ道を自転車で走りながら空を見上げると、十二畳の凧の姿が目には浮かびます。あの日みなさんがかけ声をあげて、心を一つに綱を引く光景に強く胸を打たれました。プロペラやエンジンがついているでもなく巨大な紙が浮いているのが不思議で、自然と人の底力の凄みを感じさせられました。凧の制作当初から立ち合わせていただきましたが、本当に多くの方のお力添えがあって成せた事だと思います。今の世の中の情勢は難しい事が多いけれど、また来年もみなさんと藁(笑)って！元気に！凧を揚げられますことを切に願います。

取手アートプロジェクト
公式LINEもよろしくお願いします！



今後の凧作りに関して、ラインからも情報配信予定です。友達登録をお願いします！

高須に通い始めて早5年。高須での思い出はどれも大切なものばかり。これからもそんな思い出が増えていくことがとてもうれしいです。今までも、これからも、TAPをよろしくお願いします！



幅谷

(TAP半農半芸スタッフ)

お問い合わせ先
発行：高須編集室
住所：〒300-1522 取手市高須2156 高須ハウス
電話：0297-84-1874（火・金13：00～17：00）
メール：tap-info@toride-ap.gr.jp
ホームページ：takasuhouse.com
主催：取手アートプロジェクト実行委員会
助成：文化庁令和3年度文化芸術創造拠点形成事業
財団法人自治総合センター令和3年度地域の芸術環境づくり助成事業

大空凧プロジェクトはまだまだ続きます
これからも応援よろしくお願いします！

